

# 記入例

- 【追加申請できる条件】**
- ①カルネが未返還であること、物品に追加、変更がないこと
  - ②有効期限までに物品を日本に戻せること
  - ③これまでの使用履歴に問題がないこと

## ATA カルネ追加発給申請書

記入年月日

2017年 9月 16日

一般社団法人 日本商事仲裁協会 御中  
申請者 (カルネ名義人)

住 所 東京都千代田区神田錦町3-X

法人名または個人名 一般社団法人 日本商事 仲裁協会

代表者氏名 (法人の場合) 仲裁 太郎

連絡担当者氏名 東京 花子

電話 番号 03-5280-5171

FAX 番号 03-5280-5170

Email アドレス tokyo@xxxx.xx.xx

登録済の内容を記入  
注) 内容に変更がある場合は別途手続き  
(書類提出) が必要

- 個人の場合
- 1.住民票
  - 2.印鑑証明書
  - 3.登録内容変更届
- 法人の場合
- 1.登記事項証明書
  - 2.印鑑証明書
  - 3.登録内容変更届

届出印を押印  
追加申請の内容や発給料金についての  
連絡を希望する担当者を記入

弊社(私)が貴協会より発給を受けました下記番号のカルネにつき、次の通り追加発給  
願いたく、申請致します。

今回追加発給を希望するカルネ番号

JP/ H17 00000

1. カルネ番号 \_\_\_\_\_

2. 追加申請の内容を以下に記入

今回追加する国で物品の用途が変わる場合に記入  
(前回と同じ用途の場合は未記入)

◎ 用途の追加

- Samples  Professional Equipment  Exhibitions, fairs, meetings

◎ 国の追加 (国名を記入)

※一度帰国後、再度日本から出国する場合は、日本も記入してください。

(日本 ) (アメリカ ) (日本 ) ( ) ( ) ( )

( )  
一時輸入する国名  
注) 日本から輸出、日本への再輸入の通関も追加する時は必ず日本も記入

◎ 保税運送国の追加 (国名を記入)

( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

物品を複数回に分けて通関する場合の追加  
注) カルネが通関の都度存在できる日程かを確認

必要な場合に記入

◎ 分割輸送の追加 (追加する証書に枚数を記入)

- 輸 出 ( )・・・日本から出国通関の際に使用
- 輸 入 ( )・・・海外の国へ入国通関の際に使用
- 再輸出 ( )・・・海外の国から出国通関の際に使用
- 再輸入 ( )・・・日本へ入国通関(戻り)の際に使用
- 保 税 ( )・・・保税運送が必要な場合に使用